

資 料 提 供		
平成26年3月25日		
問合せ先 (担 当)	鳥取県教育委員会事務局 スポーツ健康教育課 (権 田)	鳥取県セーリング連盟 (富 田)
電 話	0 8 5 7 (2 6) 7 9 1 8	0 8 5 9 (3 7) 4 0 2 0

境港公共マリーナがJOC(日本オリンピック委員会)セーリング競技強化センター に認定！

平成25年10月に日本セーリング連盟が公募した日本オリンピック委員会（以下「JOC」という。）の競技別強化センターの候補地（2016年リオデジャネイロ五輪終了時まで）について、同年11月に鳥取県セーリング連盟が境港公共マリーナを申請していたところ、このたびJOCセーリング競技強化センターに認定されました。

これに伴って、下記のとおり、県セーリング連盟等の関係者が認定の報告を行うため、知事を訪問するとともに、県として横断幕を掲示します。

記

1 知事表敬訪問

- ・日 時 平成26年3月25日（火） 15時～15時15分（15分程度）
- ・場 所 県庁本庁舎3階 第4応接室
- ・訪問者（予定）
 - 県セーリング連盟 安田会長、善波副会長
 - 県体協代表者 川口専務理事
 - 県教育委員会 横濱教育長

2 横断幕の掲示

- ・期 間 3月25日～4月20日頃
- ・場 所 議会棟ベランダ及び境港公共マリーナ
- ・横断幕（縦1m×横10m）
「祝 境港公共マリーナ JOCセーリング競技強化センター認定！」

3 経緯等

- ・鳥取県として東京オリンピック・パラリンピック開催決定直後から、海外チームの合宿地や選手の強化拠点等の誘致を目指して動き始めていたところ。
- ・日本セーリング連盟がJOCセーリング競技強化センターの追加候補地を公募されることになり、鳥取県セーリング連盟は鳥取県、境港管理組合、県体育協会等と事前協議を行った上で、平成25年11月に境港公共マリーナ（境港管理組合所管）を申請。
- ・JOCセーリング競技強化センターの認定通知を3月24日に受理。

【現在のセーリング競技の育成・強化の拠点】

- *文部科学省認定の競技別強化拠点 和歌山セーリングセンターが1カ所
- *JOC認定の競技別強化センター 唐津ヨットハーバー、葉山新港の2カ所